

事業所名	放課後等デイサービス ユースケアセンター トム・ソーヤ			
公表日	令和 4年	11月 14日	回収数	13人
保護者等数（児童数）	20名		回収率	65%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	8	3	0	2	少し狭い気がします。	限りあるスペースを少しでも広く使っていただくため、フロア内はなるべく最小限のものしか置かないようにしていきます。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	10	0	0	3		
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境※ⅰになっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	8	2	0	3		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	9	2	0	2		
適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービスの個別支援計画※ⅱが作成されているか	13	0	0	0		
	6	個別支援計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」、「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	12	0	0	1		
	7	個別支援計画に沿った支援が行われているか	13	0	0	0		
	8	活動プログラム※ⅲが固定化しないよう工夫されているか	10	1	0	2		
	9	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	0	2	1	10	コロナ禍では必要ないと感じます。	コロナ禍が落ち着いてきたときに検討していきます。
保護者への説明等	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	13	0	0	0		
	11	放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」のわらひ及び支援内容と、これに基づき作成された「個別支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	13	0	0	0		
	12	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング※ⅳ等）が行われているか	7	2	0	4		
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	13	0	0	0		
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	11	0	0	2		
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	8	2	0	3		
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	12	0	0	1		
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	12	0	0	0		
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	12	0	0	0		
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	12	0	0	0		

令和4年度

放課後等デイサービス

事業所における自己評価表結果

公表日	令和4年11月14日				事業所名	ユースケアセンター トム・ソーヤ
-----	------------	--	--	--	------	------------------

	チェック項目	はい	いいえ	どちらとも いえない	わからない 無回答	工夫している点、課題や改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容または改善目標
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	1	0	5	0	基準は満たしているが、活動年齢が高いので、少し狭く感じる。折り畳み机等を使わないときなどはしまって、随時スペースの確保に努めている。	いらないものは破棄して、スペースの確保に努める。
	2 職員の配置数は適切であるか	2	1	3	0	基準上は毎日配置されているが、活動を行い際など、マンパワーが足りないときがある。	求人に力を入れて、マンパワー不足の解消を行う。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	1	1	1	トイレに手すり等はあるが、入り口と駐車場のスペースが狭く、車いす等が通りづらい。	なるべくスペースを確保していく。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	0	1	0	半年に1回の人事考課時に行っている。	現状を続けていく。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	0	1	1	年に一度行っている。	現状を続けていく。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	2	0	0	4	行っている。	現状を続けていく。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	2	0	4	現在法人では行っていない。	行えるように検討する。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	0	0	0	社会福祉協議会等で全員に受けてもらっている。	現状を続けていく。
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	0	最低半年に一回は必ず行っている。	現状を続けていく。
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	1	0	0	利用者様の状況に合わせて、適宜変更を行っている。より全員が把握できるようにしていく必要がある。	事業所内研修などで、広く周知する機会を作る。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	0	1	0	月に一回のミーティングで打ち合わせを行っている。	現状を続けていく。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	0	1	0	月に一回のミーティングで打ち合わせを行っている。	現状を続けていく。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	0	0	0	週替わりで担当を立てて、利用者様の来所時刻や能力に応じて、個別課題を設定している。	現状を続けていく。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	0	最低半年に一回は必ず行っている。	現状を続けていく。
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	0	1	0	毎日の朝礼時に行っている。	より効果的に分担ができるような、実施方法を模索する必要がある。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	0	0	0	毎日の終礼時に行っている。	現状を続けていく。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	0	0	毎日の終礼に経過記録をつけて、検証している。	現状を続けていく。
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0	0	0	最低半年に一回は必ず行っている。	現状を続けていく。
関係機関や保護者との連携	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	3	0	0	3	ガイドラインをあまり把握しきれていない職員もいるが、基本的には利用者様に楽しんでいただけるような支援を行ってもらっている。	ガイドラインの周知徹底を行う。
	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	0	0	1	基本的には児童発達支援管理責任者が参加、そのほか利用者様に応じて、ほかの職員も参加している。	現状を続けていく。
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6	0	0	0	前年度の反省を生かし、違和感があれば保護者様等に連絡を入れるようにしている。	現状を続けていく。

		チェック項目	はい	いいえ	どちらとも いえない	わからない 無回答	工夫している点、課題や改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容または改善目標
関係機関や保護者との連携	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	1	0	3	医療的ケアが必要な方は利用されていないので、連携の必要はないが、発作がある方に対してはチャート表を作成して、緊急時に目に見るようにしている。	医療的ケア児を受け入れた際には行っていきたい。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	0	0	2	活動年齢がほぼ中高生なので、保育園や児童発達支援はほぼないが、以前通っていた放課後等デイサービスと行うことはある。	現状を続けていく。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5	0	0	1	保護者様の許可を取って、情報を提供させていただいている。	現状を続けていく。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	1	0	2	今年度は機会がないが、以前は研修等を行った実績がある。	機会があれば受講をしていく。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	0	6	0	0	現状はほぼない。	実現するための課題点は多くあるが、実現に向けて動いていきたい。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	1	0	2	職員によって差はあるが、管理者はほぼ毎月参加している。	他の職員にも参加できるように取り計らってきたい。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	0	1	日々の送迎時や連絡帳によって、行っている。	現状を続けていく。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5	0	0	1	ペアレント・トレーニングと銘打つほどのものでもないが、日々の送迎時等で相談に乗ることはある。	現状を続けていく。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	0	0	1	契約時に説明を行っている。	職員周知が必要である。
保護者への説明責任等	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	0	0	1	日々の送迎時やモニタリング時等に行っている。	職員周知が必要である。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	0	1	1	今年度は2回予定。すでに1度実施している。	頻度を上げていきたい。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	0	0	苦情窓口の整備をしている。	現状を続けていく。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	0	0	1	毎月トムソーヤ通信を発行して、翌月の予定をお知らせしている。	現状を続けていく。
	35	個人情報に十分注意しているか	6	0	0	0	配慮している。	現状を続けていく。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	0	0	わかりやすく、具体的を心掛けている。	現状を続けていく。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	3	0	3	コロナ禍のため、なかなか行えていない。	現状が落ち着き次第、行いたい。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	0	0	0	整備し、周知している。	現状を続けていく。
	39	非常災害の発生に備え、定期的な避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	0	0	毎月1回行っている。	現状を続けていく。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	0	0	1	今年度は法人単位で取り組むこととなっている。	現状を続けていく。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	0	0	0	個別支援計画に記載し、どのような場合に身体拘束を行うか、保護者様に周知、同意をいただいている。	現状を続けていく。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	0	0	1	医師の指示はないが、保護者様の指示の元、行っている。	現状を続けていく。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	0	0	0	行っている。	現状を続けていく。

